



春日小だより

平成23年9月30日
練馬区立春日小学校
校長 菊岡 紀子
学校通信 10月号

「春日の灯台」見守り隊の皆様へ 感謝のあいさつを

副校長 小瀧 隆雄

気持ちのいい一日は あいさつから

原動力は 「子供の笑顔」

「おはようございます」

登校時、子供たちの安全を見守ってくれる春日町会の『地域子ども安全見守り隊』の皆様から、今日も明るく声をかけてもらいました。安全な登校のため、雨の日も、風の日も、また暑い日も寒い日も、かわらぬ笑顔で道に立ち続けてくれています。

1000日を越える尊い活動

先日、春日町会による「見守り隊慰労会」が開かれました。ボランティアを続けて早5年。1年間の登校日が200日余りなので、1000日を越える真心からの活動となります。今の6年生がピカピカの1年生だった頃、体が隠れるほどのランドセルを背負って登校してきた様子を、昨日のここのように語ってくれました。

この1000日余りの間、色々なことがあったことでしょう。それでも、子供たちのために、毎日立ち続けてくれたことに、深く感謝申し上げます。きっと保護者の皆様も同じ気持ちなのではないでしょうか。

見守り隊は 「春日の灯台」

登校をしぶって、行ったり来たりしている子がいれば、そっと寄り添い「大丈夫だよ」と声をかけ、子育てに悩む母親がいたら、「きっかけがあって、必ず行くようになるから、大丈夫だよ」と励ましてくれました。

見守り隊の皆様は、豊かな人生経験を経て培ってきた生きる知恵をおもちです。春日の地域にあって、親子の心を明るく温かく照らしてくれる「春日の灯台」のようです。いつまでも、お元気で温かな笑顔を見せてほしいと願ってやみません。

そんなある日、悲しい知らせをいただきました。

中山さん ありがとう どうぞ安らかに

「見守り隊」として、5年間努めてくださっていた中山さんが、薬石効なく先月の半ばに永眠されました。5年の長きに渡る真心からの活動に深く感謝すると共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。どうぞ安らかに眠りください。今まで本当にありがとうございました。

「お孫さんがいるわけでもないのに、ありがとうございます」と親御さんから声をかけられることもあるそうです。そこで、1000日続けてこられた訳をお聞きしました。

もう習慣になっているから、と笑顔で話してくれました。「子供たちの笑顔に出会えるから、がんばれる」「元気をもらえるから」「ニコニコあいさつをしてくれる」「子供たちと触れあうことが、1日の始まりになる」等々。ただただ子供たちに感謝している皆様に、頭の下がる思いがしました。

また、どんなときやりがいを感じるか尋ねると、「子供たちから、ニコニコとあいさつしてくれたとき」と口を揃えて答えてくれました。



子供が始める「あいさつ運動」

夏休み明け、代表委員会の発案で、朝のあいさつ運動がスタートしました。各門に集まって、あいさつをする代表委員会。有志も募ったところ、9名のメンバーが集まり、みんなで元気にあいさつ運動に取り組みました。

先の全校昼会では、代表委員会のメンバーが、協力への感謝とお願いを発表していました。

「あいさつをしたときに、小さい声だったりあいさつが返ってこなかったりすることもあったので、笑顔で元気にあいさつをしましょう」

感謝の気持ちで 笑顔のあいさつを

代表委員会のみなさんの気持ちを受けて、学校でも、感謝の気持ちを込めて、笑顔のあいさつができるよう、今後もさらに指導していきたいと思います。ご家庭でも、見守り隊の活動や代表委員会のあいさつ運動を話題に、笑顔のあいさつが自分からできるよう、家庭教育を進めてくださると幸いです。

今、春日小は落ち着いて学習に取り組み、学力も着実に向上してきました。保護者アンケートを見ても、学習面、生活面とも良好との評価をいただきました。今年の学力調査の結果は、2面等をご覧ください。本校の課題は、何と言っても「あいさつ」です。

学力調査(H23.7.5 実施)の分析と学力向上への取り組み

平成 23 年度東京都学力調査 5 年生対象

今年の 7 月 5 日に実施した東京都の学力調査結果をもとに、本校児童の学力向上に向けた取り組みについて、お知らせいたします。この調査は、A「教科の内容」と B「読み解く力に関する内容」の 2 つの観点を調査する内容となっています。

A 教科の内容															
教科	関心・意欲・態度			思考・判断・表現 話す・聞く			技能 書く			知識・理解 言語			合計		
	学年	差	東京都	学年	差	東京都	学年	差	東京都	学年	差	東京都	学年	差	東京都
国語	94.4%	-0.9	95.3%	91.7%	-2.4	94.1%	75.0%	14.6	60.4%	66.7%	4	62.7%	76.1%	4	72.1%
社会	90.3%	-4	94.3%	85.2%	12.3	72.9%	68.3%	1.9	66.4%	63.9%	4.5	59.4%	75.5%	4	71.5%
算数	79.2%	-11.4	90.6%	72.2%	9.3	62.9%	74.2%	4.4	69.8%	83.3%	5.6	77.7%	78.0%	4.6	73.4%
理科	90.3%	-0.5	90.8%	60.2%	2.6	57.6%	60.2%	-1	61.2%	69.4%	5.8	63.6%	68.4%	1.3	67.1%

◆教科の合計正答率(A+B)

	学級	学年	東京都
国語	75.6%	75.6%	69.1%
社会	69.8%	69.8%	63.7%
算数	74.4%	74.4%	68.2%
理科	73.0%	73.0%	66.8%

・ 下表の A「教科の内容」では、多くの項目で都の平均を上回り、概ね良好な結果であったと思いま

- ・ 左表の通り、教科の合計正答率 (A+B) では、4 教科全てで都の平均を 6%以上上回り、児童のがんばりはもとより、授業改善の成果が表れ、学力向上が図れたことを嬉しく思います。
- ・ 上表の B「読み解く力に関する内容」では、全ての項目で都の平均を上回る素晴らしい結果でした。ほとんどが 10%以上、いくつかは 20%に迫るほど上回っています。所見にも「必要な情報を正確に取り出し、比較・関連付けて読み取り、理解・解釈・推論して解決する問題を解くことができる児童の割合が高いです」との評価が書かれていました。今後も、習熟の程度に応じた段階的指導の充実を図っていきます。

す。しかしながら「関心・意欲・態度」では、全ての教科で都の平均を下回り、残念な結果となりました。学習に対して、意欲・関心をもって取り組めるよう、児童のやる気を育てる指導の在り方について検討し、改善を図っていきます。

- ・ 国語の「思考・判断・表現、話す・聞く」と理科の「技能、書く」の観点においては、本校の苦しい観点でもあるので、研究を通して、引き続き指導してまいります。

B 読み解く力に関する内容												
教科	取り出す力			読み取る力			解決する力			合計		
	学年	差	東京都	学年	差	東京都	学年	差	東京都	学年	差	東京都
国語	91.7%	12	79.7%	77.8%	9.9	67.9%	54.2%	14	40.2%	74.5%	11.9	62.6%
社会	48.6%	6.1	42.5%	63.9%	17.2	46.7%	62.5%	7.2	55.3%	58.3%	10.2	48.1%
算数	77.8%	12	65.8%	62.0%	13.1	48.9%	45.8%	7.7	38.1%	61.9%	11.3	50.6%
理科	80.6%	13.8	66.8%	80.6%	18.5	62.1%	87.5%	17.8	69.7%	82.9%	16.7	66.2%
合計	74.7%	11	63.7%	70.1%	13.7	56.4%	62.5%	11.7	50.8%			

平成23年度練馬区学力調査 6年生対象

5年生学力調査と同日実施の練馬区学力調査の結果です。国語と算数について実施され、それぞれA（知識）とB（活用）について調査し、学習の領域や身に付けるべき力（観点別）について分析する調査となっています。

集計結果

[国語]	平均正答率(%)
練馬区立春日小学校	79.2
練馬区	74.8
前年度全国	68.9

[算数]	平均正答率(%)
練馬区立春日小学校	76.0
練馬区	76.3
前年度全国	74.0

- ・ 国語では、「思考・判断力」を除く全ての項目で区、全国の平均を上回る素晴らしい結果でした。
- ・ 算数は、全国の平均を上回り、ほぼ区の平均値であることが分かりました。

観点別正答率

区分	平均正答率(%)		
	春日小	練馬区	前年度全国
国語への関心・意欲・態度	84.4	80.0	75.4
話す・聞く能力	83.0	78.4	75.6
書く能力	78.4	73.9	67.8
読む能力	75.7	72.6	67.3
言語についての知識・理解・技能	79.1	73.9	67.0

基礎・活用正答率

区分		平均正答率(%)		
		春日小	練馬区	前年度全国
国語		79.2	74.8	68.9
	基礎	83.9	79.2	73.5
	活用	51.9	49.4	42.2
	思考・判断力	41.5	41.7	36.6
	表現力	62.2	57.2	51.1

- ・ 国語の「観点別」「基礎・活用」正答率では、ほぼ全ての項目で、2～5%練馬区の平均を上回る素晴らしい結果でした。思考・判断力も、ほぼ区の平均値で全国より5%上回っており、まずまずの結果ではないかと考えています。
- ・ 今後も、自分の考えを表現する学習や話し合い活動の充実などに取り組み、思考力・判断力を伸ばす指導を重ねていきます。
- ・ 読書活動の充実、春日タイムを活用した基礎的・基本的な学習（読む力や書く力）などに取り組み、力を付けていきます。

*太枠（緑）は区・全国を上回ったもの。

観点別正答率

区分	平均正答率(%)		
	春日小	練馬区	前年度全国
算数への関心・意欲・態度	54.7	58.4	53.9
数学的な考え方	63.8	65.1	61.2
数量や図形についての表現・処理	76.5	77.3	76.7
数量や図形についての知識・理解	81.1	79.9	76.0

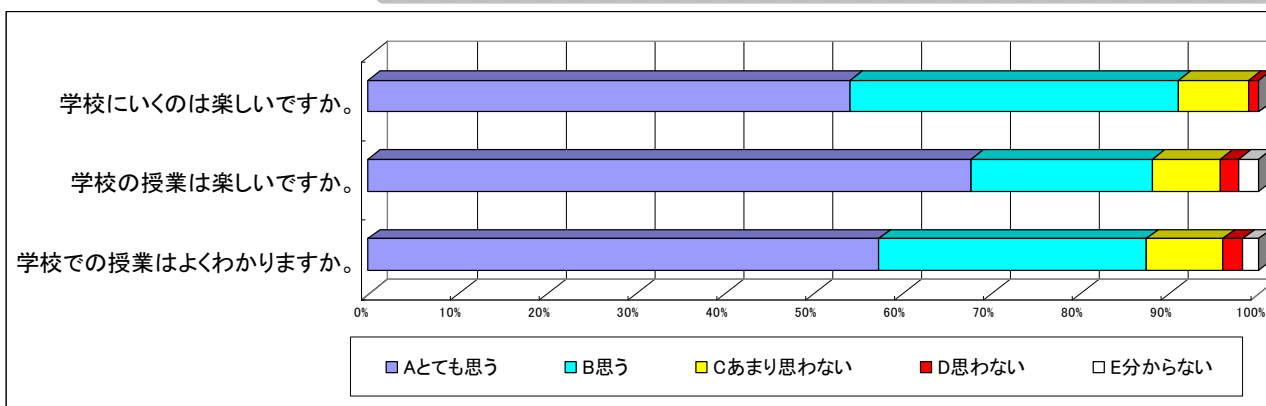
基礎・活用 正答率

区分	平均正答率(%)		
	春日小	練馬区	前年度全国
算数	76.0	76.3	74.0
基礎	79.4	79.6	78.4
活用	57.6	58.7	50.4
思考・判断力	58.1	60.6	51.6
表現力	55.3	49.1	41.0

- 算数は、ほぼ区の平均に近い結果でした。「数量や図形」「表現力」の正答率は、高い結果となりました。調査問題レベルの細かな分析を行うと、昨年度の学年閉鎖時期の学習にも課題があることが分かりました。今後は、十分に習熟していない学習内容や基礎的基本的な学力を身につけさせるため、授業や春日タイムに繰り返しドリル学習等に取り組んでいきます。

平成23年度 生活・学習意識調査(H23.7.5)

学力調査当日に実施した練馬区生活・学習調査の抜粋。(6年生対象)



- 「学校に行くのは楽しい」と答えた児童が約90%なのは、とても嬉しいことです。今後も、楽しいと思える学校作りに励んでいきます。
- 「学校の授業は楽しい」「学校での授業はよくわかる」のプラス評価も85%と、授業改善の成果が児童の意識調査にも表れていて嬉しく思います。今後も、授業改善を進め、児童の知的好奇心を刺激する質の高い授業作りを目指していきます。